

防災士になって、地域の防災リーダーになりませんか

市では防災士資格取得の費用に助成金を交付します。

防災士とは

地域のさまざまな場で減災と地域の防災力向上のための活動が期待され、そのために十分な意識・知識・技能を有する人でNPO法人日本防災士機構が防災士として認証した人を防災士といいます。

防災士の主な役割

防災士には家庭・職場・地域のさまざまな場で多様な活躍が期待されています。その役割は大きく分けて3つあります。

- 災害時、公的支援が到着するまでの被害の拡大の軽減
- 災害発生後の被災者支援の活動
- 平常時の防災意識の啓発、自助・共助活動の訓練

助成対象者

「市内自主防災組織の一員である者」または「ボランティア精神が旺盛であって市長が認める者」

助成対象経費・助成の額

次の①～③の経費に対し実費を助成します。

- ①日本防災士機構が認証した研修機関で実施する防災士研修講座受講料
 - ②日本防災士機構が実施する防災士資格取得試験受験料
 - ③日本防災士機構への防災士登録料
- ※助成金の交付については、それぞれ1回限りです。

※会場までの交通費等は対象外です。

防災士資格取得についての詳しい内容はNPO法人日本防災士機構のホームページをご覧ください。

HP <http://bousaisi.jp/>

☎ 消防防災課 ☎(80)1116

第36回 山武消防ポンプ操法大会

第36回山武消防ポンプ操法大会が、6月29日蓮沼海浜公園第1駐車場で開催されました。この大会は、平素錬磨した操法技術を競い、各団の水準を高め、防災体制の確立を図ることを目的として実施されています。

今回は、市の代表として、ポンプ車操法の部に第4分団第2部（本須賀岡）、小型ポンプ操法の部に第3分団第3部（五木田）が出場しました。審査の結果、ポンプ車操法の部で第4分団第2部が優勝し、山武都市内の代表として県大会へ出場しました。

団 体

〈ポンプ車操法の部〉

優勝 山武市消防団第4分団第2部(本須賀岡)

- 指揮者 齊藤 猛
- 1番員 石橋礼太郎
- 2番員 行木 政晶
- 3番員 鈴木 怜
- 4番員 鈴木 善己
- 補助員 齋藤 正人



個 人 (市内表彰者)

〈ポンプ車操法の部〉

- 1番員 石橋礼太郎
- 2番員 行木 政晶
- 3番員 鈴木 怜
- 4番員 鈴木 善己



〈小型ポンプ操法の部〉

- 1番員 川島 茂博



ポンプ車操法の部で優勝した第4分団第2部